

用語の説明

1 世帯に関する事項

(1) 世帯および世帯主の定義

この調査では、世帯を二人以上の世帯と単身世帯とに分けている。この両方を合わせたものを総世帯という。

二人以上の世帯とは、住居および生計を共にしている二人以上の人の集まりをいい、単身世帯とは、一人で一戸を構えて暮らしている人、借家などを借りて一人で暮らしている人、寮・寄宿舍などに住んでいる単身者一人一人をいう。

また、世帯主とは、名目上の世帯主ではなく、その世帯の家計の主たる収入を得ている人をいう。

(2) 世帯人員、有業人員

世帯人員には、世帯主とその家族のほかに、住居と生計を共にしている家事使用人、住み込みの営業上の使用人などを含める。しかし、別居している家族および同居していても生計を異にしている者は含めない。

有業人員とは、世帯員のうち勤め先のあるもの、自営業主、家族従業者、内職従事者などの人数で、家事使用人および住み込みの営業上の使用人は含めない。

(3) 勤労者世帯、勤労者以外の世帯

この調査では、世帯を勤労者世帯と勤労者以外の世帯とに分けている。

「勤労者世帯」とは、世帯主が会社、官公庁、学校、工場、商店などに勤めている世帯をいう。ただし、世帯主が社長、取締役、理事など会社団体の役員である世帯は「勤労者以外の世帯」とする。「勤労者以外の世帯」とは、勤労者以外のすべての世帯をいう。

2 世帯数に関する事項

(1) 集計世帯数

集計世帯数とは、実際に集計に用いた世帯数のことをいう。

(2) 世帯数分布（抽出率調整）、1万分比

世帯数分布（抽出率調整）とは、抽出率の逆数に比例した調整係数および世帯分布補正係数（労働力調査の結果に基づき、調査世帯の属性分布の偏りを補正する係数）を集計世帯数に乗じて算出した世帯数のことをいう。

1万分比とは、世帯数分布（抽出率調整）の合計を10,000とした世帯数の分布をいう。

3 階級区分

(1) 年間収入階級

年間収入階級は、「年収・貯蓄等調査票」により調査した年間収入（平成25年12月から平成26年11月までの1年間の収入総額）に基づいている。

4 家計収支に関する事項

(1) 収入と支出

収入は、勤め先収入や事業収入、内職収入、財産収入、社会保障給付など実質的に資産の増加となる収入を集めた「実収入」、預貯金引出、有価証券売却などの資産の減少、あるいは借入金、月賦など負債の増加となる収入を集めた「実収入以外の受取（繰入金を除く）」および月初めの手持ち現金残高である「繰入金」に分類される。

支出は、いわゆる生活費である「消費支出」、税金、社会保険料などの支出を集めた「非消費支出」（「消費支出」と「非消費支出」を合わせて「実支出」という。）、預貯金、借金返済など資産の増加あるいは負債の減少となる支出を集めた「実支出以外の支払（繰越金を除く）」および月末の手持ち現金残高である「繰越金」に分類される。

(2) 可処分所得

可処分所得とは、実収入から税金、社会保険料などの非消費支出を差し引いた額で、いわゆる手取り収入のことをいう。

(3) 平均消費性向

平均消費性向とは、可処分所得に対する消費支出の割合をいう。

(4) 名目増減率、実質増減率

名目増減率とは、1世帯当たりの収入（勤労者世帯のみ）および支出金額の増減率。

実質増減率とは、物価水準の変動の影響を除去した増減率。

実質増減率 = $\left((100 + \text{名目増減率}) \div (100 + \text{各項目に対応する消費者物価指数の変化率}) - 1 \right) \times 100$

5 貯蓄・負債現在高

(1) 貯蓄・負債の範囲と内容

貯蓄現在高とは、郵便貯金銀行、郵便貯金・簡易生命保険管理機構（旧日本郵政公社）、銀行・その他の金融機関への預貯金、生命保険・積立型損害保険の掛金、株式・債券・投資信託・金銭信託等の有価証券と社内預金等のその他の貯蓄の合計をいう。

負債現在高とは、郵便貯金銀行、郵便貯金・簡易生命保険管理機構、銀行、生命保険会社、住宅金融支援機構などの金融機関からの借入金のほか、勤め先の会社・共済組合、親戚・知人からの借入金および月賦・年賦の残高など金融機関外からの借入金の合計をいう。

(2) 貯蓄・負債の内容および注意事項

項 目		内容および注意事項	
貯蓄	通貨性 預貯金	郵便貯金銀行	・出し入れの自由な通常預金
		銀行など	・期間の定めがなく、出し入れ自由なもの ・普通預金、当座預金、通知預金、納税準備預金など
	定期性 預貯金	郵便貯金銀行	・1ヶ月以上の一定期間預け入れておくもの ・定額貯金、定期貯金、積立貯金など
		銀行など	・1ヶ月以上の一定期間預け入れておくもの ・定期預金、積立定期預金、定期積金など
	生命保険 など	生命保険	・生命保険会社の普通養老保険、こども保険、個人年金保険などおよび農業協同組合のこども共済、養老生命共済などの払込総額 ・掛け捨ての保険は含めない
		損害保険	・火災保険、損害保険のうち、満期時に満期返戻金が支払われる長期総合保険、積立生活総合保険などの払込総額 ・掛け捨ての保険は含めない
		簡易保険	・郵便貯金・簡易生命保険管理機構で取り扱っている養老保険、終身年金保険、夫婦保険などの払込総額 ・掛け捨ての保険は含めない
	有価証券	株式・株式 投資信託	・平成26年11月末日現在の時価で見積もった額
		債権・公社債 投資信託	・国債、地方債、政府保証債、金融債など ・学校債、農地被買収者国庫債券は含めない
		貸付信託・ 金銭信託	・信託銀行に信託して運用する貸付信託、金銭信託
その他（社内預金など）		・銀行の「金投資口座」、証券会社の「金貯蓄口座」など、金融機関で上記以外の貯蓄 ・社内預金、勤め先の共済組合、互助会など金融機関外への預貯金など	
負債	住宅・土地のための負債	・住宅を購入、建築あるいは増改築したり、土地を購入するために借り入れた場合または割賦で住宅・土地の購入代金を支払っている場合の未払残高	
	住宅・土地以外の負債	・生活に必要な資金、個人事業に必要な開業資金、運転資金などを借り入れた場合の未払残高	
	月賦・年賦	・乗用車や衣類などを月賦・年賦（分割払い）で購入した場合の未払残高	

6 主要耐久消費財

(1) 耐久消費財の範囲

耐久消費財に含めるもの	耐久消費財に含めないもの
<ul style="list-style-type: none"> ・家計用として使っているもの ・別荘などにあるもの ・中古で購入したものおよび他人からもらったもの ・現品は手元にないが購入契約済みのもの ・ステレオ、家具などで手製のもの ・他人に貸してあるもの、または預けてあるもの 	<ul style="list-style-type: none"> ・事業用のもの ・家計用と事業用の共用で、主として事業用のもの ・他人から借りているもの、または預かっているもの ・故障、破損などのため、使用できないもの ・使い古しなどで、今後使用する見込みのないもの ・遊学中の子、単身赴任中の家族などが長期間持ち出しているもの

(2) 内容に注意を要する品物

品 目	内 容
システムキッチン	<ul style="list-style-type: none"> ・部屋の大きさや使い勝手に応じて自由に組み合わせることができるキッチンセットのことで、流し台、ガス台（又は電磁調理器）、調理台の3点セット以上のもの
I Hクッキングヒーター	<ul style="list-style-type: none"> ・電気熱源のコンロで、磁力線の働きで鍋の底に電流を生じさせ、鍋を発熱させるもの ・ビルトイン型、据置型は問わない
洗髪洗面化粧台	<ul style="list-style-type: none"> ・洗面台、鏡、照明、ミラーボックスなどが組み合わさっているもので、洗髪ができる洗面台
温水洗浄便座	<ul style="list-style-type: none"> ・洗浄用の温水が出て、腰をかける部分が保温できる便座 ・乾燥、脱臭機能がついているものは含める ・便座を保温できないものは含めない
床暖房	<ul style="list-style-type: none"> ・住宅の床下に熱源を設置し、足元から部屋を暖める暖房器具 ・熱源（電気ヒーター、温水、温風等）を問わない
太陽熱温水器	<ul style="list-style-type: none"> ・太陽熱を利用して温水を作る設備をいう ・電気温水器、石油給湯器およびガス給湯器は含めない
太陽光発電システム	<ul style="list-style-type: none"> ・住宅の屋根に太陽電池を設置し、太陽の光を利用して発電する自家発電システムをいう
高効率給湯器	<ul style="list-style-type: none"> ・熱効率を高めた給湯器をいう ・太陽熱温水器は含めない

品 目	内 容
家庭用コージェネレーションシステム	<ul style="list-style-type: none"> ・1つのエネルギーから電気と熱の2つのエネルギーを取り出すシステムをいう
家庭用エネルギー管理システム	<ul style="list-style-type: none"> ・家電機器や給湯機器などを宅内ネットワークにより自動制御し、省エネルギーを促進させるシステムをいう
空気清浄機	<ul style="list-style-type: none"> ・空気中の花粉やハウスダスト等を取り除くもの ・脱臭、加湿等の機能が付いているものは含める ・空気清浄機能付きのルームエアコン、加湿器、除湿器は含めない
LED照明器具 (電球・蛍光灯を除く)	<ul style="list-style-type: none"> ・LED(発光ダイオード)を用いた照明器具 ・シーリングライトなど ・従来の白熱電球、蛍光灯用の照明器具にLED電球・LED蛍光灯を取り付けたものは含めない
ビデオレコーダー (DVD・ブルーレイを含む)	<ul style="list-style-type: none"> ・主としてテレビ放送をDVD、ブルーレイ、HDD、VHSなどに、録画・再生する機器のこと ・再生機能のみのもの、録画機能があるパソコン、スマートフォン、携帯電話は含めない
ホームシアター (プロジェクター、スクリーン、スピーカーのセット)	<ul style="list-style-type: none"> ・プロジェクター、スクリーンおよびスピーカーがそろっていて、家庭で映画などを鑑賞するための映像・音響機器のこと ・壁等をスクリーンとして代用しているもの、ステレオと一体化しているスピーカーを用いているもの、プロジェクター機能がある携帯電話は含めない
ピアノ・電子ピアノ	<ul style="list-style-type: none"> ・グランドピアノ、電子ピアノ、アップライトピアノ、ハイブリッドピアノ、アコースティックピアノなど ・オルガン、エレクトーン、アコーディオン、キーボード、シンセサイザーは含めない
サイドボード・リビングボード	<ul style="list-style-type: none"> ・テレビやステレオセットなどを収納するため、居間(リビング)、客間などに置く棚のこと ・アルミラックは含めない
食器戸棚 (作り付けを除く)	<ul style="list-style-type: none"> ・茶だんす、和茶棚、ダイニングボードなど ・アルミラックは含めない
食堂セット (食卓と椅子のセット)	<ul style="list-style-type: none"> ・テーブルと椅子がセットになっているもの ・折りたたみテーブル、テラステーブル、アウトドアテーブルは含めない
冷蔵庫	<ul style="list-style-type: none"> ・冷蔵室と冷凍室を備えているもの ・冷蔵室又は冷凍室のみのもの、ワインセラーは含めない

品 目	内 容
自動炊飯器 (遠赤釜・IH型)	<ul style="list-style-type: none"> ・遠赤釜とIH型のものに限る ・遠赤釜とは遠赤外線によって米を炊き上げる炊飯器のこと ・IH型とは磁力線によって内釜そのものが発熱する炊飯器のこと ・遠赤釜やIH型以外の炊飯器、ガス炊飯器は含めない
ホームベーカリー	<ul style="list-style-type: none"> ・小麦粉や米などを材料としてパンを焼く機器のこと ・電子レンジ、電子オーブン、ガスオーブン、炊飯器は含めない
電気掃除機	<ul style="list-style-type: none"> ・充電式のコードレス掃除機、自走式掃除ロボットは含める ・ハンディクリーナー、乾電池式の掃除機は含めない
パソコン (デスクトップ型)	<ul style="list-style-type: none"> ・タッチディスプレイ式デスクトップパソコンは含める ・家庭用ゲーム機は含めない
パソコン (ノート型(モバイル・ネットブックを含む))	<ul style="list-style-type: none"> ・折りたたんで持ち運ぶことができるパソコンのこと ・タッチディスプレイ式ノートパソコンは含める ・ノート型パソコンとタブレット端末の両方の機能があるもので、キーボードが取り外せないものは含める ・手のひらサイズのパームトップ型、PDA(携帯情報端末)、家庭用ゲーム機は含めない
タブレット端末	<ul style="list-style-type: none"> ・タッチディスプレイ式の携帯情報端末のこと ・ノート型パソコンとタブレット端末の両方の機能があるもので、キーボードが取り外せるものは含める ・基本機能として通話機能を備えているものは、スマートフォンに含める ・アプリケーション等の利用ができない電子書籍専用端末は含めない
スマートフォン	<ul style="list-style-type: none"> ・基本機能として通話機能が備わっていて、インターネットの利用がパソコンと同様に行える携帯電話のこと ・キーボード付きのものは含める ・SkypeやLINEなどのアプリケーションによる通話機能しかないものは含めない
携帯電話 (PHSを含み、スマートフォンを除く)	<ul style="list-style-type: none"> ・タッチディスプレイ式の携帯電話以外の、ボタンを押すことにより操作する携帯電話のこと

品 目	内 容
ビデオカメラ	<ul style="list-style-type: none"> ・主として動画をDVD、ブルーレイ、HDD、VHSなどに撮影するための機器のこと ・ビデオ機能があるデジタルカメラ、スマートフォン、携帯電話は含めない
カメラ	<ul style="list-style-type: none"> ・主として静止画を撮影するための機器で、フィルム式カメラ又はデジタルカメラのこと ・一眼レフ、コンパクトカメラ、デジタルスチルカメラなど ・使い捨てカメラ、ポラロイドカメラ、カメラ機能があるスマートフォン、携帯電話、家庭用ゲーム機は含めない
ベッド・ソファベッド (作り付けを除く)	<ul style="list-style-type: none"> ・2段ベッドは1つとして数える ・ベビーベッド、マットレスは含めない
鏡台 (ドレッサー)	<ul style="list-style-type: none"> ・鏡が固定された天板および引き出し等の収納部を有するもの ・姫鏡台などの小型のもの、収納部分がない姿見は含めない
カーナビゲーションシステム	<ul style="list-style-type: none"> ・あらかじめ入力された経路情報とGPS衛星などを利用して、自動車の現在位置と進行方向を画面上の地図に表示する装置のこと ・ポータブルテレビ付カーナビゲーションシステムは含める ・GPSシステム機能があるパソコン、スマートフォン、携帯電話は含めない
電動アシスト自転車	<ul style="list-style-type: none"> ・電動機（モーター）により、人力を補助する自転車のこと ・原動機付自転車および自動二輪車、人力で動かす通常の自転車、人力を必要としない電動自転車は含めない

(3) 所有数量

1,000世帯当たりの所有数量を表す。所有数量の単位は、便宜上「床暖房」を「畳」、他のすべての品目を「台」で表す。

(4) 普及率

当該耐久消費財を所有している世帯の割合をいう。

7 ジニ係数

ジニ係数とは、年間収入等の分布の均等度を表す指標をいう。0～1の値をとり、0は均等を示し、1に近づくほど不均等となる。